

## 2022年3月期 第1四半期決算の状況

## &lt;総括&gt;

■ 日本郵便(連結)の営業収益は前年同期比235億円減の9,022億円、営業利益は163億円増の368億円、四半期純利益は159億円増の326億円。

## ■ 事業別でみると、

- 「郵便・物流事業」…営業収益は、ゆうメールやDM等の広告郵便に加え、国際郵便が回復傾向にあったものの、昨年度の巣ごもり需要で大幅に増加したゆうパック(ゆうパケット含む)が減少したことにより、減収。営業費用は、業務量に応じた担務別コストコントロールの取組等により減少したため、営業利益は増益。
- 「郵便局窓口事業」…収益認識に関する会計基準の適用に伴い、物販事業のカタログ販売等に係る売上と仕入費用を相殺し、純額を売上としたことから、物販事業の収益・費用が減少したほか、保険手数料や銀行手数料の収入減少が続き、減収減益。
- 「国際物流事業」…営業収益は、フォワーディング事業が各国における需要増を受けた貨物増加等があったものの、ロジスティクス事業アジア部門における新型コロナ感染予防対策物資の大口取扱いが減少したことにより、減収。営業費用もロジスティクス事業アジア部門における大口取扱いの減少を主因として経費が減少し、営業損益(EBIT)は黒字に転換。

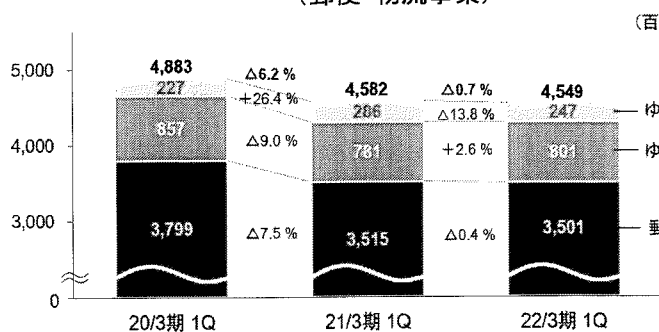
(億円、下段括弧内は百万豪ドル)

	日本郵便 (連結)	前年同期比	郵便・物流 事業	前年同期比	郵便局窓口 事業	前年同期比	国際物流 事業	前年同期比
営業収益	9,022	△ 235	4,885	△ 16	2,862	△ 176	1,811 (2,148)	△ 44 (△ 478)
営業費用	8,653	△ 399	4,681	△ 65	2,748	△ 143	1,746 (2,071)	△ 191 (△ 672)
人件費	5,594	△ 17	3,006	△ 45	2,084	△ 12	503 (597)	+ 39 (△ 59)
経費	3,059	△ 382	1,675	△ 20	664	△ 131	1,242 (1,473)	△ 231 (△ 613)
営業利益	368	+ 163	203	+ 49	113	△ 33	65 (77)	+ 147 (+ 193)
経常利益	345	+ 153						
特別損益	8	+ 9						
税引前四半期純利益	354	+ 163						
四半期純利益	326	+ 159						

※ 本資料は報道発表資料に合わせて「日本郵便連結」での決算数値を記載しています。「日本郵便連結」とは日本郵便株式会社を親会社として、連結対象の子会社等の成績も含めた連結決算です。

## 【取扱数量の推移】

(郵便・物流事業)



注: 「ゆうパック」には、ゆうパケットを含みます。

## 【収益構造の推移】

(郵便局窓口事業)

